

- 広島西道路(国道2号西広島バイパス)の早期整備
- 小郡萩道路(国道490号絵堂萩道路)の早期整備
- 周南道路の早期事業化
- 山口宇部小野田連絡道路の早期事業化
- 下関西道路の早期事業化
- 下関北九州道路の早期事業化

9. 一般国道及び地方道の整備促進について

- 一般国道の整備
 - 高速自動車国道とあわせて、広域的な連携の骨格となる一般国道の整備及び地方中心都市における一般国道の著しい混雑の解消を図るため、バイパス等の整備促進を図られたい。
- 地方道の整備
 - 広域的な生活圏の形成に必要な県道及び日常生活の基盤となる幹線的な市町村道の整備促進を図られたい。

10. 安全・安心で災害に強い道路の整備促進について
代替性、多重性の確保された広域的な幹線道路ネットワークの整備や、空港・港湾等の交通拠点へのアクセス道路の整備により、災害に強い国土構造の形成を図るとともに、災害時に対応した道路の防災管理体制の整備を図られたい。また、冬期の安全な道路交通の確保のため各道路管理者間の連携などを含めた対策の強化を図るとともに、大規模地震時において、緊急輸送道路がネットワークとしての機能を発揮するように、橋梁等の耐震補強対策費の増額や道路利用者の安全確保のため、落石防止等の安全対策の一層の促進を図られたい。

11. 重要物流道路の指定について
平常時・災害を問わず安定的な輸送を確保するため、重要物流道路及びその代替・補完路については、地域高規格道路等の既存ネットワーク計画の見直しを含め、道路利用者の意見を十分に反映して指定されたい。

また、該当道路の機能強化及び整備促進のため、補助制度の拡充等による財政支援を講じられたい。

12. 道路ストックの老朽化対策の推進について

老朽化した橋梁、トンネル等の道路ストックの増大に対応し、適時適切な点検・修繕等による効率的な道路ストックの管理を行い道路施設の安全性・耐久性を高めるために十分な予算の確保を図られたい。

また、ソフト対策として国が限度超過車両の通行を誘導すべき道路を指定する場合には、道路利用者の意見を幅広く取り入れて執行されたい。

13. 交通安全対策及び道路災害防除対策の推進について

- 交通安全対策
 - 道路交通のより一層の安全・安心を確保するため、道路利用者、教育関係機関、警察、地域住民等関係者の意見を幅広く取り入れ、交通安全対策事業の強力な推進を図られたい。
- 道路災害防除対策
 - 道路災害防除対策の強力な推進を図られたい。

14. 無電柱化の推進について
情報通信の高度化、良好な景観の形成、安全で快適な通行空間の確保、災害に強いまちづくり、路上工事の縮減による渋滞の減少等を図るため無電柱化の推進を図られたい。

15. 道路の事業評価について

事業評価にあたっては、走行時間短縮、走行経費縮減、事故減少といった直接的な便益のみならず、地方の道路が有する地域の活性化や安全安心な生活の確保、広域的防災に資する役割など多様な効果を総合的に評価できる仕組みとすること。

16. 道路整備予算の総額の確保について
昨今の社会資本整備に係る予算については大変厳しい状況であるが、防災・減災・国土強靱化の実現、並びに地方に必要な道路の着実かつ迅速な整備と計画的な維持管理・更新を可能とするため、国・地方を合わせた道路整備予算の総額の確保を図られたい。

四国地区道路利用者会議

道路は、それぞれの地域での生活や経済活動に不可欠な社会資本です。より安全・安心な生活を確保するとともに、経済活動の生産性を高め、地域経済の活性化につなげていくためには、道路を利用して行われる人流・物流の安全性や安定性、効率を高める必要があり、高速道路の整備や暫定二車線区間の四車線化から一般道路の狭隘区間の解消や歩道整備、修繕や更新に至るまで着実に進めていかなければなりません。

また、大規模災害時には、発生直後からの円滑な支援部隊の進出や支援物資の輸送の確保が必要であり、信頼性が高い高速道路の整備に加え、橋梁の耐震補強や道路法面の防災対策が計画的に進められなければなりません。

とりわけ、高速道路は、平成30年7月豪雨をはじめ、これまでの災害において、広域からの被災地支援、経済活動の継続や早期の再開において大きな役割を担っており、甚大な被害が想定されている南海トラフ地震への備えを高めるため、ミッシングリンクの解消や暫定二車線区間の四車線化が急務となっています。

このようなことから、次の事項について強く要望します。

1. 四国の道路整備が計画的かつ着実に推進できるよう、道路関連予算全体を拡大し、必要財源の確保を図ること。

また、開通による効果を開通直後から十分に発現出来るよう、開通予定時期を早期に示すこと。

2. 高規格幹線道路網の早期開通に向け事業を促進すること。なお、開通予定が示されている区間については、開通に向けて着実な整備を進めること。また、未事業化区間については、早期事業化に向け、必要な手続きを確実に進めること。

暫定二車線供用区間については、四車線化や付加車線の設置を図ること。

- 四国縦貫自動車道(徳島～川之江～大洲 222km)
 - 【四車線化等の推進】
 - ・徳島～川之江東JCT
 - ・松山～大洲
- 四国横断自動車道(阿南～徳島～高松～高知～大洲 440km)
 - 【開通に向けた着実な整備】
 - ・津田～徳島東(2020年度開通予定)
 - ・徳島東～徳島JCT(2021年度開通予定)
 - 【早期完成】
 - ・阿南～津田
 - ・窪川佐賀道路 四万十町中央～四万十町西黒潮拳ノ川～黒潮佐賀
 - ・佐賀大方道路 黒潮佐賀～黒潮大方
 - ・大方四万十道路 黒潮大方～四万十津島道路 内海～津島岩松
 - 【早期事業化】
 - ・宿毛～内海
 - 【四車線化等の推進】
 - ・徳島～鳴門JCT
 - ・高知～四万十町中央
 - ・四万十～平田
 - ・津島岩松～大洲
- 今治小松自動車道(今治～いよ小松 23km)
 - 【早期完成】
 - ・今治道路 今治～今治湯ノ浦
- 高知東部自動車道(高知～安芸 36km)
 - 【開通に向けた着実な整備】
 - ・高知南国道路 高知JCT～高知南(2020年度開通予定)
 - 【早期完成】
 - ・南国安芸道路 高知龍馬空港～香南のいち
 - ・芸西西～安芸西
 - 【四車線化等の推進】
 - ・高知南国道路 高知南～高知龍馬空港
 - ・南国安芸道路 香南のいち～芸西西

3. 地域高規格道路の早期開通に向け事業を促進すること。なお、開通予定が示されている区間について、開通に向けた着実な整備を進めること。また、未事業化区間については、早期事業化に向け、必要な手続きを確実に進めること。

- 阿南安芸自動車道

対策を重点的に実施していくことが極めて重要である。

更に、我が国は人口減少時代を迎えているが、経済成長を実現するためには、これまで成長を支えてきた労働者が減少しても、それを上回る「生産性」の向上が必要である。特に、深刻なドライバー不足が進行するトラックやバスについて、その輸送効率化等を促進するため、利用者視点によるソフト・ハード両面からの道路施策を強化していくことが必要である。

このため、中国地区道路利用者会議の総意として、次の事項を強く要望する。

- 災害に強い道路ネットワークの形成について
 - 平成30年7月豪雨では幹線道路の多くが被災し支援物資の輸送のほか、企業の経済活動や日常生活にも著しい影響を及ぼしたことから、大規模災害時においても人流・物流が確保されるよう、災害に強い道路ネットワークの形成を図られたい。
 - また、引き続き、平成30年7月豪雨からの復旧・復興に向けた財政的・技術的支援を図られたい。
- 物流・人流の生産性向上のための渋滞対策について
 - 道路の総渋滞損失は年間約50億人時間、約280万人の労働力に匹敵するものとなっており、渋滞を軽減し、生産性を向上させるため、地域の実情を踏まえた渋滞ボトルネック対策等の渋滞緩和策の強力な推進を図られたい。
- 高速道路料金の事業者向け割引の継続
 - トラック輸送にとって、高速道路利用は輸送時間の短縮や定時性の確保、ドライバーの長時間労働の削減等のために不可欠であり、大口・多頻度割引の最大割引率50%など、事業者向け割引の継続を図られたい。
- 高速道路のSA・PAや道の駅における駐車スペースの整備・拡張
 - トラックドライバーは、連続運転時間や休憩時間等が法令で義務付けられているが、これを遵守するためには高速道路及び一般道において休憩スペースが不足しており、SA・PAや道の駅における駐車スペースの整備・拡張を図られたい。
- バスターミナルやバス停などバス利用拠点の整備・改善
 - 地域の観光振興や生活交通の確保、災害時の鉄道等の代替交通機関としての機能強化を図るため、バスターミナルやバス停など、バス利用拠点の整備・改善を図られたい。
- 高速道路ネットワークの早期完成について
 - 高速道路ネットワークにミッシングリンクが残っていることは、国民生活の安心・安全の確保や様々な産業の振興を図る上で、大きなハンディキャップとなっている。
 - 中国地方においては、山陰道にミッシングリンクが残っていることから、「中国地方の自立的発展」の実現はもとより、災害に強い国土構造を構築し、また、日本海側と瀬戸内海側の連携を強化するとともに、地方創生の取組を支え地域振興に寄与するため、事業中区間の一層の整備促進と未事業化区間の早期事業化を図られたい。
 - さらに、高速道路等の定時性・高速性・安全性の確保や物流機能の強化、災害復旧や降雪時等における交通機能の確保を図るため、暫定2車線供用区間の早期4車線化、効果検証や当面の対策として設置される付加車線整備等の促進を図られたい。

- 山陰道の全線の早期整備
 - 北条道路(はわいIC～大栄東伯IC)の早期整備
 - 米子道路(日野川東IC～米子南IC)の事業中の付加車線の早期整備
 - 出雲・湖陵道路(出雲IC～湖陵IC)の早期整備
 - 湖陵・多伎道路(湖陵IC～出雲多伎IC)の早期整備
 - 大田・静間道路(大田中央・三瓶山IC～静間IC)の早期整備
 - 静間・仁摩道路(静間IC～仁摩・石見銀山IC)の早期整備
 - 福光・浅利道路(石見福光IC～浅利IC)の早期整備
 - 浅利(江津市)～江津(江津市)間の早期事業化
 - 三隅・益田道路(石見三隅IC～遠田IC)の早期整備
 - 益田道路(久城IC～高津IC)の早期整備
 - 須子(益田市)～宇田(阿武町)間の早期事業化
 - 木与防災の早期整備
 - 木与(阿武町)～萩(萩市)間の早期事業化
 - 三隅(長門市)～長門(長門市)間の早期事業化
 - 長門・依山道路の早期整備
 - 依山・豊田道路の早期整備
 - 豊田(下関市)～小月(下関市)間の早期事業化
- 中国横断自動車道姫路鳥取線の全線の早期整備及び暫定2車線供用区間の早期4車線化
 - 播磨新宮IC～山崎JCTの早期整備
 - 佐用JCT～鳥取ICの早期4車線化及び事業中の付加車線の早期整備
- 中国横断自動車道岡山米子線の暫定2車線供用区間の早期4車線化
 - 賀陽IC～北房JCTの早期4車線化及び付加車線設置検証区間の早期整備
 - 蒜山IC～米子ICの早期4車線化及び付加車線設置検証区間の早期整備
- 中国横断自動車道尾道松江線の付加車線の早期整備
 - 尾道北IC～世羅ICの付加車線の早期整備
 - 口和IC～高野ICの付加車線の早期整備
- 東広島・呉自動車道の阿賀ICの立体交差化の早期整備
- 広島呉道路の暫定2車線供用区間の早期4車線化

7. 既存高速道路ネットワークの効率的な活用について
既存の高速道路ネットワークの機能を最大限に発揮し、国際競争力の強化や地域の活性化等を促すため、高速道路料金の改善やETC2.0を活用した割引制度の拡充及び経路上の広域情報の提供による交通転換の促進など、高速道路を中心とした道路を賢く使う取組を進められたい。

また、高速道路の利便性の向上と既存のIC周辺の渋滞緩和を促すスマートインターチェンジの整備を図られたい。

- 中国横断自動車道尾道松江線
 - 加茂BSスマートIC
- 中国縦貫自動車道
 - 湯田PASスマートIC
- 山陽自動車道
 - 篠坂PASスマートIC
 - 八本松スマートIC
 - ※IC名は全て仮称

8. 地域高規格道路の整備促進について

高速道路ネットワークと一体となって、地域の交流・連携の強化、広域的な交通拠点である空港・港湾等へのアクセス向上に資するとともに、大規模災害時には緊急輸送道路や迂回路としての役割も果たす地域高規格道路の整備促進を図られたい。

- 山陰近畿自動車道(国道178号岩美道路)の早期整備
- 山陰近畿自動車道(鳥取～福部)の早期事業化
- 北条湯原道路(国道313号北条倉吉道路(延伸)、倉吉道路、倉吉関金道路、初和下長田道路)の早期整備
- 江府三次道路(国道183号鍵掛峠道路、国道181号江府道路)の早期整備
- 境港出雲道路全線の早期整備
- 境港出雲道路(松江北道路)の早期事業化
- 倉敷福山道路(国道2号倉敷立体(片島町～船穂町船穂間))の早期4車線化
- 倉敷福山道路(国道2号玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパス、福山道路(福山市瀬戸町～赤坂町間))の早期整備
- 倉敷福山道路(国道2号福山道路(笠岡市茂平～福山市瀬戸町間))の早期事業化
- 倉敷福山道路(国道2号赤坂バイパス(福山市赤坂町～神村町間))の早期4車線化
- 空港津山道路(国道53号津山南道路)の早期整備
- 空港津山道路(岡山市北区菅野～岡山市北区御津宇垣間等)の未着手区間の調査検討を踏まえた効果的な事業化
- 岡山環状道路(岡山環状南道路)の早期整備
- 美作岡山道路(瀬戸JCT～瀬戸IC)の早期整備
- 美作岡山道路(英田IC～湯郷温泉IC)の早期整備
- 美作岡山道路(吉井IC～英田IC)の早期事業化
- 東広島廿日市道路(国道2号安芸バイパス、東広島バイパス、広島南道路(海田西IC～東部流通西IC(仮称)間))の早期整備
- 東広島廿日市道路(国道2号広島南道路(広島市西区商工センター～廿日市IC間))の早期事業化
- 福山本郷道路(国道2号木原道路)の早期整備
- 岩国大竹道路(国道2号岩国・大竹道路)の早期整備
- 福山環状道路(福山西環状線)の早期整備
- 東広島高田道路(向原吉田道路)の早期整備
- 広島高速道路(広島高速5号線)の早期整備